



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンテック

コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 船戸文英

TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	19,274	49.7	582	—	966	—	632	—
25年3月期第2四半期	12,873	8.3	△447	—	△417	—	△269	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 923百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △408百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	29.56	—
25年3月期第2四半期	△12.58	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	39,923	28,687	71.9
25年3月期	40,670	27,979	68.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 28,687百万円 25年3月期 27,979百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	11.7	950	—	1,400	62.6	800	84.9	37.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	23,805,000 株	25年3月期	23,805,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	2,394,542 株	25年3月期	2,390,669 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	21,411,889 株	25年3月期2Q	21,415,377 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成26年3月期の個別業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	17.2	550	—	950	414.3	450	553.3	21.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
3. 補足情報 .....	11
(1) (参考) 四半期個別業績 .....	11
(2) 生産、受注及び販売の状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日本銀行による経済政策や金融政策への期待感から円安・株高基調の流れにあり、個人消費や企業の業況感には緩やかながらも改善の動きを見ることができました。一方、海外経済においては、米国の政府予算問題や中国経済の成長率低下の懸念などから、景気動向の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、復興関連工事への予算執行の拡大による公共工事の増加や民間需要にも設備投資加速の動きがあるものの、労務単価・資材価格の上昇などの影響により、受注競争は一層厳しいものとなりました。

このような受注環境のもと、当社グループは営業力の強化を重点課題として、安定的な受注量および適正利益の確保に向け、太陽光発電所建設工事などの再生可能エネルギー関連工事への参入や新規顧客開拓を積極的に推進してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高203億17百万円（前年同四半期比21.8%増）、売上高192億74百万円（前年同四半期比49.7%増）となりました。収益面では工事利益率の改善などの影響で営業利益5億82百万円（前年同四半期は、営業損失4億47百万円）となり、経常利益9億66百万円（前年同四半期は、経常損失4億17百万円）、四半期純利益6億32百万円（前年同四半期は、四半期純損失2億69百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（日本）

当第2四半期連結累計期間の売上高は122億20百万円（前年同四半期比63.6%増）となり、営業利益は8億60百万円（前年同四半期は、営業損失14百万円）となりました。

（東南アジア）

当第2四半期連結累計期間の売上高は55億70百万円（前年同四半期比21.2%増）となり、営業利益は1億68百万円（前年同四半期は、営業利益27百万円）となりました。

（その他アジア）

当第2四半期連結累計期間の売上高は14億82百万円（前年同四半期比82.9%増）となり、営業利益は32百万円（前年同四半期は、営業利益12百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

（資産、負債および純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億46百万円減少し、399億23百万円となりました。主な要因は、未成工事支出金8億95百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億53百万円減少し、112億36百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等14億77百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億7百万円増加し、286億87百万円となりました。主な要因は、利益剰余金4億18百万円および為替換算調整勘定2億1百万円の増加などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、6億26百万円減少し、126億12百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、4億51百万円の収入(前年同四半期は、16億14百万円の収入)となりました。主な要因は、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が9億65百万円となった他、未成工事支出金の減少9億13百万円などにより資金が増加しましたが、仕入債務の減少17億69百万円などにより資金が減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、11億4百万円の支出(前年同四半期は、1億23百万円の支出)となりました。主な要因は、有価証券の取得による支出9億99百万円などにより資金が減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億16百万円の支出(前年同四半期は、4億73百万円の支出)となりました。主な要因は、配当金の支払額2億13百万円などにより資金が減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、復興関連工事への公共予算拡大などを背景に、景気回復への期待が持たれますが、米国の政府予算問題や中国などの経済成長鈍化による海外経済の低迷に懸念が残るなど、依然として予断を許さない状況で推移するものと思われま

す。建設市場におきましては、公共工事は予算執行の拡大により増加が見込まれますが、民間設備工事は設備投資の増加により市場規模が拡大するには未だ時間を要するものと予想され、受注競争は一層激しくなるものと推測されます。

このような状況を踏まえ、通期の業績予想につきましては、平成25年8月8日に公表いたしました業績予想を次のとおり修正いたしました。

売上高370億円、営業利益9億50百万円、経常利益14億円、当期純利益8億円を見込んでおります。

詳細につきましては、本日開示しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	11,939,225	12,312,903
受取手形・完成工事未収入金等	12,433,964	12,977,209
有価証券	1,299,911	1,299,226
未成工事支出金	1,403,404	507,833
繰延税金資産	147,243	60,904
その他	1,843,055	1,041,098
貸倒引当金	△1,658,492	△1,700,879
流動資産合計	27,408,314	26,498,297
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,769,155	3,789,882
その他(純額)	1,775,205	1,771,249
有形固定資産合計	5,544,361	5,561,132
無形固定資産		
	72,515	62,093
投資その他の資産		
投資有価証券	3,577,471	3,748,461
投資不動産(純額)	3,590,761	3,582,225
その他	753,798	749,482
貸倒引当金	△277,200	△278,110
投資その他の資産合計	7,644,830	7,802,059
固定資産合計	13,261,707	13,425,285
資産合計	40,670,021	39,923,583
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,628,154	7,150,242
未払法人税等	360,571	275,184
未成工事受入金	1,767,502	2,058,176
完成工事補償引当金	16,000	16,000
工事損失引当金	147,045	43,940
賞与引当金	59,413	—
その他	771,350	736,107
流動負債合計	11,750,038	10,279,652
固定負債		
繰延税金負債	308,106	352,445
退職給付引当金	39,495	36,161
役員退職慰労引当金	267,926	277,239
その他	324,509	290,697
固定負債合計	940,038	956,543
負債合計	12,690,076	11,236,196

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	25,173,550	25,592,278
自己株式	△950,961	△952,515
株主資本合計	27,419,840	27,837,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	453,249	541,680
為替換算調整勘定	106,854	308,690
その他の包括利益累計額合計	560,104	850,371
純資産合計	27,979,945	28,687,387
負債純資産合計	40,670,021	39,923,583



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	12,873,097	19,274,051
売上原価	11,787,032	17,090,278
売上総利益	1,086,065	2,183,772
販売費及び一般管理費	1,533,985	1,601,663
営業利益又は営業損失(△)	△447,920	582,108
営業外収益		
受取利息	11,572	10,555
受取配当金	24,797	37,568
受取地代家賃	176,451	159,564
為替差益	—	108,367
持分法による投資利益	946	24,428
その他	101,773	133,461
営業外収益合計	315,541	473,946
営業外費用		
支払利息	7,537	—
不動産賃貸費用	52,332	53,216
為替差損	193,161	—
その他	32,422	35,928
営業外費用合計	285,453	89,145
経常利益又は経常損失(△)	△417,833	966,909
特別利益		
固定資産売却益	4,649	2,199
特別利益合計	4,649	2,199
特別損失		
固定資産除却損	356	2,274
投資有価証券評価損	9,528	—
ゴルフ会員権評価損	12,515	—
ゴルフ会員権退会損	—	1,000
その他	24	—
特別損失合計	22,424	3,274
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△435,607	965,835
法人税等	△166,128	332,963
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△269,478	632,871
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△269,478	632,871

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△269,478	632,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△146,683	88,431
為替換算調整勘定	7,816	201,836
その他の包括利益合計	△138,867	290,267
四半期包括利益	△408,346	923,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△408,346	923,138
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△435,607	965,835
減価償却費	121,192	118,551
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,583	42,910
工事損失引当金の増減額(△は減少)	72,272	△103,104
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△59,413
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,700	△3,334
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△42,444	9,312
受取利息及び受取配当金	△36,370	△48,123
支払利息	7,537	—
為替差損益(△は益)	61,007	△61,490
投資有価証券評価損益(△は益)	9,528	—
ゴルフ会員権評価損	12,515	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,625	△2,199
有形固定資産除却損	356	2,274
持分法による投資損益(△は益)	△946	△24,428
売上債権の増減額(△は増加)	4,014,531	△256,671
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△706,456	913,295
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,505,778	△1,769,209
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,464,488	217,002
その他の資産の増減額(△は増加)	1,092,529	875,534
その他の負債の増減額(△は減少)	△469,944	27,286
小計	1,652,903	844,027
利息及び配当金の受取額	36,370	48,123
利息の支払額	△7,537	—
法人税等の支払額	△67,432	△440,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,614,302	451,973
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△999,215
有形固定資産の取得による支出	△127,508	△99,098
有形固定資産の売却による収入	13,102	—
無形固定資産の取得による支出	△4,015	△214
投資有価証券の取得による支出	△1,225	△9,160
ゴルフ会員権の取得による支出	△3,824	—
ゴルフ会員権の償還による収入	—	9,000
投資不動産の取得による支出	—	△9,000
貸付金の回収による収入	—	3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123,469	△1,104,688

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△258,930	—
リース債務の返済による支出	△3,146	△1,575
自己株式の売却による収入	212	—
自己株式の取得による支出	△232	△1,553
配当金の支払額	△211,870	△213,279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△473,966	△216,408
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,905	242,901
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	978,960	△626,222
現金及び現金同等物の期首残高	11,536,409	13,239,137
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,515,370	12,612,914

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,471,863	4,595,476	805,757	12,873,097	—	12,873,097
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4,975	4,975	△4,975	—
計	7,471,863	4,595,476	810,732	12,878,072	△4,975	12,873,097
セグメント利益又は 損失(△)	△14,403	27,435	12,224	25,256	△473,176	△447,920

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△473,176千円には、セグメント間取引消去△4,975千円、配賦不能営業費用△468,201千円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,220,600	5,570,589	1,482,861	19,274,051	—	19,274,051
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,220,600	5,570,589	1,482,861	19,274,051	—	19,274,051
セグメント利益	860,928	168,052	32,021	1,061,002	△478,893	582,108

(注) 1 セグメント利益の調整額△478,893千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

3. 補足情報

(1) (参考) 四半期個別業績

(参考) 平成26年3月期第2四半期の個別業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,549	59.4	351	—	683	—	389	—
25年3月期第2四半期	9,125	12.1	△606	—	△606	—	△418	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	18.17	—
25年3月期第2四半期	△19.53	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	35,183	26,934	76.6
25年3月期	36,161	26,672	73.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 26,934百万円 25年3月期 26,672百万円

(2) 生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	12,800,177	76.7	15,955,419	78.5	3,155,242	24.6
電力工事	2,429,793	14.6	3,453,318	17.0	1,023,525	42.1
空調給排水工事	1,184,528	7.1	560,373	2.8	△624,154	△52.7
機器製作	267,384	1.6	348,169	1.7	80,785	30.2
合計	16,681,882	100.0	20,317,281	100.0	3,635,398	21.8

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	9,978,155	77.5	13,826,331	71.7	3,848,176	38.6
電力工事	1,802,445	14.0	4,246,296	22.0	2,443,850	135.6
空調給排水工事	698,094	5.4	825,654	4.3	127,560	18.3
機器製作	394,402	3.1	375,768	2.0	△18,633	△4.7
合計	12,873,097	100.0	19,274,051	100.0	6,400,953	49.7